

コウノトリと共に生きる

“コウノトリも住めるまち”を目指して、コウノトリと共に生きる環境づくりなどの取り組みを行っています。



湿地づくり



A ハチゴロウの戸島湿地

戸島区(城崎地域)にある人工湿地。湿地内に人工巣塔があり、管理棟から巣塔の様子を観察することができます。

B 加陽湿地

国が良好な湿地環境を再生するために整備した湿地。加陽水辺公園に隣接し、人と生きもののにぎわう地域づくりの拠点にもなっています。



水田ビオトープづくり



市内の休耕田を活用して、ビオトープ(生きものの生育場所として作られた空間)を設置しています。小学校の生きもの調査でも利用しています。

小学校の総合学習で生きもの調査や出前授業を実施したり、地域や学校等で実施される環境学習等への補助も行っています。

環境教育



環境創造型農業の取り組み



できるだけ農薬や化学肥料に頼らず、環境に配慮してさまざまな生きものを育む「コウノトリ育む農法」などに取り組んでいます。

CHECK!

豊岡市コウノトリ基金

個人や企業・団体などからいただいた寄付金は、“コウノトリも住めるまちづくり”に活用しています。

エリアMAP

■ ラムサール条約登録区域

🐦 登録区域内の人工巣塔



豊岡市ガイド

円山川の雲海



楽々浦湾



ひのそ島



コウノトリのほか、珍しいヒヨマイトシボも生息しています!



兵庫県立コウノトリの郷公園
豊岡市立コウノトリ文化館
兵庫県立大学地域資源マネジメント研究科
コウノトリ本舗(コウノトリテラス)

気比・畑上の水田



円山川の浅瀬



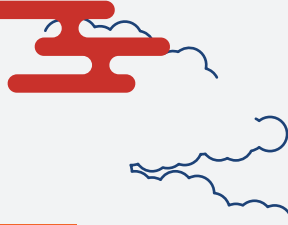
ラムサール条約に登録!

2012(平成24)年7月、円山川下流域と周辺の水田560ヘクタールが「世界的に重要な湿地」として、ラムサール条約^(※)に登録され、2018(平成30)年10月、さらに534ヘクタールが拡張登録されました。市民・団体・行政などが関わりながら、失われた生態系の再生とコウノトリと共に暮らすための活動が行われており、これらの取組みが世界に認められました。

(※) 湿地の保全に関する国際条約。湿地を「保全・再生」し、「賢明に利用(ワイズユース)」すること、そしてこれらを促進する「交流・学習」が、条約の三つの目的です。

美しい自然環境を
守っていく—





豊岡市の歴史と文化財をたどる

豊岡市ガイド

豊岡市の歴史は神話の時代から始まります。『古事記』『日本書紀』は出石神社の祭神「アメノヒボコ」は韓国新羅国の王子であったと伝え、水害に苦しんでいた豊岡の地を開拓したとの伝説が残ります。奈良時代には、但馬国を治める役所「国府」が設置され、近くに官寺である「国分寺」も置かれました。

室町時代には、幕府の重鎮であった山名氏が但馬国の守護大名となりました。山名一族は全国の6分の1を治め、その惣領家が但馬山名氏でした。山名氏は出石に城を築き拠点としましたが、戦国時代の終わりに統一を狙う織田軍に攻められ、但馬山名氏は滅亡しました。

江戸時代になると江戸幕府により出石藩と豊岡藩が置かれました。出石藩には出石城が、豊岡藩には陣屋が築かれ、ともに城下町として栄えました。この他、温泉地で知られる城崎は温泉町として、また竹野の港は北前船の寄港地としてにぎわいました。

明治時代の当初、豊岡県が設置され豊岡が県庁所在地となりました。すぐに兵庫県に編入され豊岡の県庁は支庁となりましたが、周囲に裁判所、税務署、警察署、病院などが整えられ、引き続き豊岡は但馬の中心都市としてその役割を担いました。



国指定天然記念物

玄武洞

所在地 赤石1347

玄武洞では、約160万年前に起こった火山活動によって、流れ出たマグマが冷えて固まる時に規則正しいきれいな割れ目をつくり出し、柱状に節理が形成された地形を見ることができます。公園内には、5カ所の洞窟があり、そのうち玄武洞、青龍洞は、国の天然記念物に指定されています。また、玄武洞は、地球磁場の逆転が発見された場所として世界的にも重要な場所です。2022(令和4)年には、自然を見せる屋外ミュージアムとしてリニューアルしました。



自然遺産

山陰海岸ジオパーク

山陰海岸国立公園を中心とする貴重な自然遺産エリア「山陰海岸ジオパーク」は、日本に10カ所しかない「ユネスコ世界ジオパーク」に認定されています。京都府、兵庫県、鳥取県の広大なエリアで構成され、豊岡市も含まれます。エリア内では、日本列島が大陸の一部であったころから現在に至るまでの大地の変遷が確認できるとともに、その上に生きる動植物の営みや歴史・文化を感じることができます。市内の見どころは竹野海岸、日和山海岸、玄武洞公園、神鍋高原などです。



❖ 中嶋神社

お菓子の神様「タジマモリ」を祭る神社。全国の菓子業者が商売繁盛の祈願に訪れます。

有子山城跡 国指定文化財(史跡)

迫力ある石垣や堀切を鑑賞しつつ、戦国時代の山城の陰しさを体感できます。

但馬国分寺跡 国指定文化財(史跡)

これまでの調査で発見された貴重な出土品は、豊岡市立歴史博物館に展示されています。

温泉寺 国指定文化財(建造物、彫刻、絵画)

奈良時代に道智上人が創建したとされる古刹。国指定重要文化財などを多数有しています。

豊岡市出石重要伝統的建造物保存地区 国指定伝統的建造物保存地区

出石町にある出石城跡の周囲には、江戸時代に形成された町並みがよく残っています。

豊岡の歴史を物語る場所へ



豊岡市の偉人に学ぶ

東京大学初代総長



1836~1916

かとう ひろゆき
加藤 弘之

[出身] 出石町谷山

立憲政体論を提唱し、幕府の直臣に抜擢され開成所(東大の前身)教授となりました。明治維新後は

新政府の官僚となり、天赋人權論を唱え、賤称廃止の建議を行いました。東京大学初代総長をはじめ、貴族院議員など官界学会の多数の要職を歴任し、明治の総帥として頂点を極め、大きな功績を残しました。

天気予報の創始者



1843~1931

さくらい つとむ
桜井 勉

[出身] 出石町伊木

維新の混乱期に出石藩の藩政改革に参与し、一般人や女子のための学校を創設しました。その後、明

治政府の官僚となり、気象観測所を整備し、天気予報の父と呼ばれています。そのほかに徳島県知事、山梨県知事、台湾新竹知事などを歴任。退官後に著した「校補但馬考」は但馬の郷土史研究の基本資料となっています。

肅軍演説を行った政治家



1870~1949

さいとう たかお
斎藤 隆夫

[出身] 出石町中村

42歳で衆議院議員に初当選し、37年間にわたって政治家として活躍しました。「日本の国は立憲君主国

であり、我々国民はこの道を進むべきである。しかし、政治家の中には軍と陰で手を結んで政治上の野心をとげようとする者があることは見逃すことができない…」と、軍部台頭の時代に国会で肅軍演説を行いました。軍国主義に屈しなかった「憲政の神様」として、今も尊敬されています。

砂防の父



1887~1972

あかぎ まさお
赤木 正雄

[出身] 引野

日本において砂防の重要さをいち早く説いた人物で「砂防の父」とも呼ばれました。「国を治めんとすれば

水を、水を治めんとすればその上を治めよ」と治水、砂防一筋を貫き、日本の砂防技術の基礎を築きました。内務省土木局内に砂防課を創設し治水機構の根本的な改正を果たすとともに、全国治水砂防協会の拠点施設・砂防会館を建設するなど治山治水に尽くしました。

いのちの教育を探究



1912~1991

とうい よしお
東井 義雄

[出身] 但東町佐々木

ひたすら「いのちの教育」の探究に尽くし「日本のベストロッチャー」と呼ばれた教育者です。

小学校を中心に40年間にわたって教師を務め、どの子ども子どもは星を目指し、命の不思議、命のすばらしさ、そして「教育の原点」を説いてきました。今でも彼の残した言葉や教えを心の支えにする人が全国にたくさんいます。

不撓不屈の冒険家



1941~1984

うえむら なおみ
植村 直己

[出身] 日高町上郷

日本人初の世界最高峰エベレスト登頂者で、世界初五大陸最高峰登頂、北極点犬ぞり単独到達

を成功させるなど、世界の冒険史上に残る数々の偉業を達成しました。自分の目標に向かってひたむきに取り組んだ姿勢は世界の人々に夢と希望を与え、謙虚で人を思いやる植村直己は今もなお世界中の人々から愛され続けています。

その他の主な偉人

- 沢庵 宗彭** 1573~1645 / 出石
禅僧、幕府に仏道の自由を主張
- 大石 りく** 1669~1736 / 豊岡
大石内蔵助の妻
- 上田 広甫** 1791~1861 / 日高
華道末生流2世家元
- 斎藤 崎庵** 1805~1883 / 城崎
南画家
- 橋本 龍一** 1846~1894 / 但東
但馬での機械製糸業の礎を築く
- 小坂 象堂** 1870~1899 / 出石
洋画家

- 吉村 寅太郎** 1848~1917 / 豊岡
第二高等学校長(東北大学)
- 沖野 忠雄** 1855~1924 / 豊岡
治水港湾工事の父
- 浜尾 新** 1849~1925 / 豊岡
文部大臣、枢密院議長、東京大学総長
- 中江 種造** 1846~1931 / 豊岡
鉱山王、豊岡上水道の父
- 久保田 譲** 1847~1936 / 豊岡
広島師範学校長、文部大臣
- 河本 重次郎** 1859~1938 / 豊岡
日本眼科学界の進展に貢献

- 巖本 善治** 1863~1943 / 出石
女子教育に尽力、女学雑誌を発刊
- 太田垣 士郎** 1894~1964 / 城崎
関西電力初代社長、関西経済連合会会長
- 谷垣 長蔵** 1880~1967 / 日高
有明海干拓者
- 和田 完二** 1896~1968 / 竹野
丸善石油社長
- 西岡 時雄** 1893~1981 / 日高
日本医学放射線学会会長
- 三木 瀧蔵** 1899~1981 / 豊岡
神戸貿易協会会長、神戸生糸取引所理事

- 京極 杞陽** 1908~1981 / 豊岡
俳人、「ホトギス」同人、「木兎」主宰
- 森田 子龍** 1912~1998 / 豊岡
書家
- 伊藤 清永** 1911~2001 / 出石
洋画家、文化勲章受章
- 仲田 光成** 1899~2003 / 竹野
書家、毎日書道展名誉会員
- 大友 工** 1925~2013 / 出石
プロ野球選手、コーチ、投手三冠・沢村賞などを獲得

城崎温泉や城下町出石を有する豊岡の年間観光客は約300万人!楽しさいっぱいのお祭りへ、ぜひ、家族でお出掛けください!

出石の特産【皿そば】を何枚食べられるかで競い合います。80皿以上食べる人も!



A 出石そば喰い大会

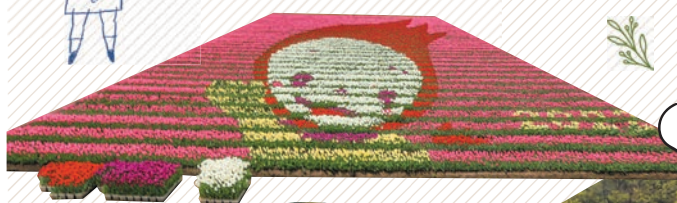


四季折々の

祭り

イベント

を楽しもう!



色とりどりのチューリップが咲き誇ります。

B たんとうチューリップまつり



イベントカレンダー

3月 出石初午大祭
 出石城跡周辺
 中旬 ☎ 52-2113 (豊岡市商工会出石支部)

4月 中嶋神社菓子祭
 中嶋神社
 中旬 ☎ 22-8111 (豊岡観光協会)

4月 出石そば喰い大会 A
 出石庁舎前広場
 中旬 ☎ 52-4806 (但馬國出石観光協会)

城崎温泉まつり
 下旬 ☎ 32-3663 (城崎温泉観光協会)

中旬/下旬 たんとうチューリップまつり B
 たんとう花公園
 ☎ 54-0500 (但東シルクロード観光協会)



北前船を
引く子どもたち
がんばれ〜



C 北前まつり



D 幟まわし

さまざまな
絵柄ののぼりは
6m近い長さ!



恒例の
メッセージ花火も
人気!



E たけの海上花火大会

5月 北前まつり C

📍 北前館周辺

📅 上旬 ☎ 47-2020 (北前まつり実行委員会)

のぼり

幟まわし D

📍 出石神社

📅 上旬 ☎ 52-4806 (但馬國出石観光協会)

6月 鼻かけ地藏尊祭

📍 城崎町楽々浦

📅 上旬 ☎ 32-3663 (城崎温泉観光協会)

7月 日高夏まつり

📍 JR江原駅周辺

📅 下旬 ☎ 080-9990-8469 (日高夏まつり実行委員会)

たけの海上花火大会 E

📍 竹野浜

📅 下旬 ☎ 47-1080 (たけの観光協会)

城崎温泉 夏物語

📍 城崎温泉街

📅 下旬 ☎ 32-3663 (城崎温泉観光協会)





豊岡市ガイド

四季折々のイベント & 祭りを楽しもう!

祭りの
フィナーレを飾る
花火大会!



F 柳まつり



大開通りを
歩行者天国にして
たくさんの連が
参加します!



G 大谿川納涼灯籠流し



市内のいたるところで
演劇やパフォーマンスが
繰り広げられます。

H 豊岡演劇祭



©トモカネアヤカ

イベントカレンダー

8月 柳まつり F
豊岡市街地
上旬 22-4456 (豊岡商工会議所)

城崎温泉 ふるさと祭り
上旬 城崎温泉街
32-4411 (豊岡市商工会城崎支部)

大谿川納涼灯籠流し G
下旬 城崎温泉街
32-3663 (城崎温泉観光協会)

8月 愛宕の火祭り
伊福部神社
下旬 52-4806 (但馬國出石観光協会)

9月 豊岡演劇祭 H
中旬 豊岡市内
下旬 21-9016 (市役所観光政策課)





絢爛豪華で勇壮な祭り。
太鼓と鐘の響きに見える者
誰もが胸躍らせます。



I 城崎だんじり祭り



豊作を祝い祭り。長さ
17mの棒がぶつかりあう
勇壮な合戦の様は
迫力満点!



J 出石 秋まつり(喧嘩だんじり)



K 出石 お城まつり

まつりの花形
大人大名行列
槍振り!



10月 城崎だんじり祭り I

📍 城崎温泉街
📞 32-3663 (城崎温泉観光協会)

中旬

出石 秋まつり(喧嘩だんじり) J

📍 出石町内
📞 52-4806 (但馬國出石観光協会)

中旬



11月 出石 お城まつり K

📍 出石城跡周辺
📞 52-4806 (但馬國出石観光協会)

上旬

かに王国開国式(絶叫大会)

📍 JR城崎温泉駅前
📞 32-3663 (城崎温泉観光協会)

下旬

とよおか津居山港かにまつり

📍 港西小学校跡
📞 22-8111 (豊岡観光協会)

下旬

